

8月

6日

穂が出たよ



#### ④ 茎の中から穂を取り出してみました



この穂は、長さが14センチね。



うん、それにこの穂には58粒も  
粃がついているよ。



はえぬきの1穂粃数（ひとほみすう=1本の  
穂につく粃の数）は60粒前後じゃから、  
ほぼピタリじゃの。



7月上旬ころに茎の中にできはじめた穂の赤ちゃんは、  
1か月くらいかけて成長しながらてっぺんまで上がってきて、  
8月の上旬に出穂するんじゃ。  
出穂と同時に開花し、1～2時間であっという間に  
閉じてしまうため、  
稲の花が咲いているのを見るのはとてもむずかしいんじゃ。

#### 調べてみよう

稲の中で育っている穂を取り出しかんさつしてみよう。  
上のほうがまるまると太っている茎をえらんで、  
注意しながらむいてみよう。  
顔を出す直前の稲の穂が入っているはずだよ。  
とり出したら穂についている粃（もみ）の数を数えてみよう。  
マイ子たちが送った「はえぬき」なら、平均で60粒くらいついているはずだよ。